

日農エルサン乳剤

[PAP乳剤]

農林水産省登録 第7263号

有効成分 PAP...50.0%

性 状 赤黄色澄明可乳化油状液体

安全性：劇物 危険物：4-2石-III 有効年限：4年 包装：500ml×20、5ℓ×4 RACコード：殺虫[1B]

特長

- 有機リン殺虫剤で、果樹野菜水稻等の広範囲の害虫防除に優れた効果を示す。

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使い切る。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤との混用はさける。
- 稲に使用する場合は、散布後少なくとも3日間は落水、かけ流しはしない。
- ぶどうには薬害のおそれがあるので、かからないように注意する。
- 蚕に対して影響があるので、本剤を桑に散布した場合は15日以上経過してから蚕に給与する。
- 桑のカミキリムシ、ヒメゾウムシの防除に200～300倍液を散布する場合は、蚕に影響があるので越冬期及び夏切り直後、春切り直後など桑の萌芽前に使用する。
- ハスモンヨトウの防除に使用する場合、幼虫が大きくなると効果が劣るので若令幼虫期に散布する。
- 果樹のカメムシ類に対しては、発生に応じて所定範囲内でくり返し散布する。
- 自動車に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないように注意する。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
 - 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさける。
 - 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意する。誤って飲みこんだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせる。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 解毒剤としては、動物実験で硫酸アトロピン製剤が有効であると報告されている。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 散布の際は防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。比較的低濃度でも魚が平衡失調等を起こすので、養殖池等周辺での使用は避ける。
- 水産動植物（甲殻類、ボラ、マス）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用流量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	PAPを含む農薬の総使用回数
稲	ニカメイチュウ第1世代	1000～1500倍	60～150ℓ /10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	ニカメイチュウ第2世代 サンカメイチュウ第3世代	800～1000倍					
	ツマグロヨコバイ ヒメトビウンカ イネヒメハモグリバエ	1500～2000倍					
	カメムシ類 フタオビコヤガ	1000倍					
	イネドロオイムシ	1000～2000倍					
	イネハモグリバエ	2000倍					
小麦	アブラムシ類 ムギクロハモグリバエ アワヨトウ ムギキモグリバエ	1000倍			4回以内		4回以内
かんきつ	ヤノネカイガラムシ アブラムシ類	1000～1500倍	200～700ℓ /10a	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	ミカンサビダニ ミカントゲコナヅラミ ミカンコナヅラミ ハマキムシ類 ミカンハモグリガ カイガラムシ類（ヤノネカイガラムシ を除く） カメムシ類 アザミウマ類 ケシキスイ類 ゴマダラカミキリ成虫 ミカンバエ成虫	1000倍					
くり	モモノゴマダラノメイガ クリイガアブラムシ カツラマルカイガラムシ若齢幼虫 クスサン				4回以内		4回以内
キャベツ カリフラワー	アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ キスジノミハムシ	1000～2000倍	100～300ℓ /10a		2回以内		2回以内
	ヨトウムシ カブラハバチ幼虫 ハスモンヨトウ アザミウマ類	1000倍					
	コナガ	1000～1500倍					
ブロッコリー	アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ キスジノミハムシ	1000～2000倍		収穫30日前 まで			2回以内
	ヨトウムシ カブラハバチ幼虫 ハスモンヨトウ アザミウマ類	1000倍					
	コナガ	1000～1500倍					

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	PAPを含む農薬の総使用回数	
はくさい	アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ キスジノミハムシ	1000~2000倍	100~300ℓ /10a	収穫21日前 まで	3回以内	散布	3回以内	
	ヨトウムシ カブラハバチ幼虫 ハスモンヨトウ アザミウマ類	1000倍						
	コナガ	1000~1500倍						
だいこん	アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ キスジノミハムシ	1000~2000倍		収穫30日前 まで	2回以内		2回以内	
	ヨトウムシ カブラハバチ幼虫 ハスモンヨトウ アザミウマ類	1000倍						
	コナガ	1000~1500倍						
かぶ	アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ キスジノミハムシ	1000~2000倍		1000~2000倍	1回		1回	
	ヨトウムシ カブラハバチ幼虫 ハスモンヨトウ アザミウマ類	1000倍						
	コナガ	1000~1500倍						
	ダイコンハムシ オオニジュウヤホシテントウ	1000~2000倍						
ほうれんそう	アブラムシ類 ホウレンソウケナガコナダニ	1000倍		1000倍	収穫21日前 まで		2回以内	2回以内
	ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1000倍						
レタス	アブラムシ類	1000~2000倍		1000倍	3回以内		3回以内	
	ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1000倍						
すいか しろり かぼちゃ	アブラムシ類	1000~2000倍		1000倍	収穫3日前 まで		4回以内	4回以内
	アザミウマ類	1000倍						
まくわり メロン	アブラムシ類	1000~2000倍	1000倍	収穫7日前 まで	3回以内	3回以内		
	アザミウマ類	1000倍						
ごぼう	アブラムシ類	1000~2000倍	1000倍	収穫90日前 まで	1回	1回		
にんじん	ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1000倍	1000~2000倍	収穫21日前 まで	1回	1回		
ねぎ	アブラムシ類	1000倍	1000倍	収穫21日前 まで	1回	1回		
	アザミウマ類	1000倍						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	PAPを含む農薬の総使用回数
たまねぎ	アブラムシ類	1000～2000倍	100～300ℓ /10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アザミウマ類						
かんしょ	ヒルガオハモグリガ ハスモンヨトウ ナカジロシタバ	1000倍		収穫7日前まで	4回以内		4回以内
	ばれいしょ	アブラムシ類 ニジウヤホシテントウ		1000～2000倍	収穫14日前まで		2回以内
ヨトウムシ ハスモンヨトウ		1000倍					
さといも	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫7日前まで	1回		1回
	ハスモンヨトウ	1000倍					
豆類 (種実、ただし、らっかせい、だいず、あずき、いんげんまめ、えんどうまめを除く)	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫21日前まで	2回以内		2回以内
あずき	アズキノメイガ マメホソクチゾウムシ	1000倍					
いんげんまめ	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫7日前まで	1回		1回
	フキノメイガ インゲンテントウ	1000倍					
さやいんげん	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫7日前まで	2回以内		2回以内
	フキノメイガ インゲンテントウ	1000倍					
だいず	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫7日前まで	2回以内		2回以内
	マメシンクイガ カメムシ類 ハスモンヨトウ ツメクサガ	1000倍					
	シロイチモジマダラメイガ	1500～2000倍					
えんどうまめ	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫28日前まで	1回		1回
	エンドウハモグリバエ	1000～1500倍					
	ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1000倍					
さやえんどう	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫7日前まで	2回以内		2回以内
	エンドウハモグリバエ	1000～1500倍					
	ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1000倍					
未成熟そらまめ	アブラムシ類	1000～2000倍	収穫7日前まで	2回以内	2回以内		
とうもろこし	アワノメイガ	1000倍	収穫14日前まで	4回以内	4回以内		
わけぎ	アザミウマ類						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	PAPを含む農薬の総使用回数
アスパラガス	ジュウシホシクピナガハムシ	1000倍	100~300ℓ/10a	収穫3日前まで	2回以内	散布	2回以内
食用ゆり	アブラムシ類			収穫7日前まで	3回以内		3回以内
茶	クワシロカイガラムシ		1000ℓ/10a	200~400ℓ/10a	最終摘採後から冬期まで		2回以内
	チャドクガ						
	コカクモンハマキ	1000~1500倍					
きく	キクヒメヒゲナガアブラムシ	1000~2000倍	100~300ℓ/10a	—			
桑	クワノメイガ ハゴロモ類	1000~1500倍	120ℓ/10a	摘採15日前まで	4回以内	4回以内	
	ヒシモンヨコバイ	1500~2000倍					
	クワシロカイガラムシ	1000倍					
	ヒメコシンクイ	1200倍					
	クワヒメゾウムシ カミキリムシ類	200~300倍		萌芽前まで			

製品写真



最新の登録内容はこちら

